



かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
令和4年10月15日
191号



上州新屋駅
※表紙の説明は10頁をご覧ください。



令和4年9月定例会

インターネットからも
閲覧できます!



第3回定例会・第2回臨時会…2～3
5人の議員が一般質問……………4～8
議会活動報告……………8

全員協議会報告……………9
かんらの歴史を綴る風景、
編集後記……………10

第3回定例会(9月)

第3回定例会を9月9日(金)～16日(金)までの8日間開催しました。
町長から提出された同意2件、諮問1件、議案18件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。
最終日16日には、5名の議員が7問の一般質問を行い、閉会しました。

町長提出議案

◆令和4年度補正予算 6件

○一般会計(第4号)

○国民健康保険事業特別会計

(第2号)

○介護保険事業特別会計

(第1号)

○農業集落排水事業特別会計

(第1号)

○公共下水道事業特別会計

(第1号)

○水道事業会計(第1号)

◆同意 2件

○教育長の任命 1名

近藤 秀夫氏(福島)

○固定資産評価審査委員会委員の選任 1名

友松 義和氏(福島)

◆諮問 1件

○人権擁護委員の推薦 1名

山田 幸代氏(福島)

◆条例の一部改正 4件

○職員の給与に関する条例

○会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

○職員の育児休業等に関する条例

○議会議員及び町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例

◆町道路線の認定 1件

○認定 1路線

◆令和3年度決算認定 7件

○一般会計歳入歳出決算

○国民健康保険事業

特別会計歳入歳出決算

○介護保険事業

特別会計歳入歳出決算

○農業集落排水事業

特別会計歳入歳出決算

○公共下水道事業

特別会計歳入歳出決算

○後期高齢者医療

特別会計歳入歳出決算

○水道事業会計歳入歳出決算

令和4年 甘楽町議会 第2回臨時会

8月19日

町長提出議案

◆令和4年度補正予算 1件

○一般会計(第3号)

請願

請願1件が提出されました。総務文教常任委員会へ付託され、慎重に審議し、その結果は下記のとおり決定しました。

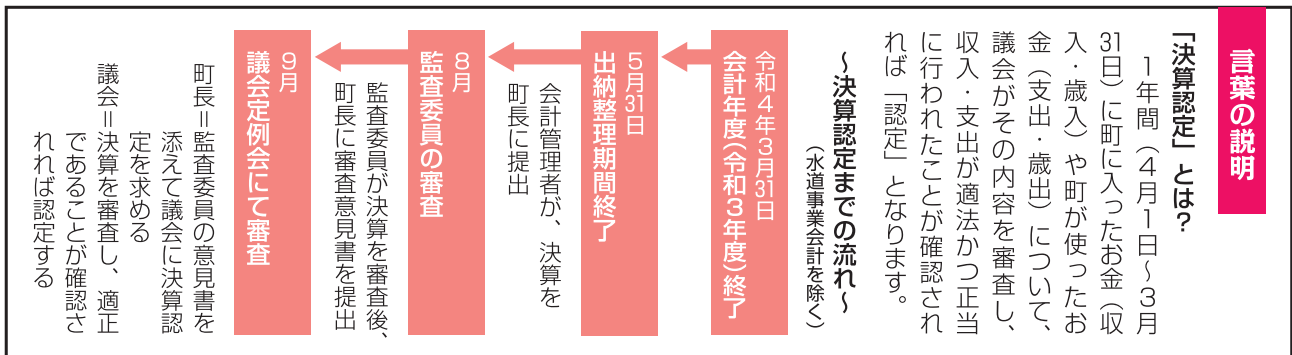
受付番号	件名	申請者	審査結果
請願第1号	国に対し「シルバー人材センター等の安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式(インボイス)導入中止等を求める意見書」提出を求める請願	高崎民主商工会富岡支部 支部長 強矢 義和 紹介議員 山田 邦彦	継続審査

認定された令和3年度決算の状況

(単位：万円)

会計別	歳入総額		歳出総額		歳入歳出差引額 (令和3年度)
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
一般会計	70億4,103	75億3,276	66億7,272	72億2,517	3億6,831
国民健康保険事業特別会計	15億5,888	15億4,527	14億9,823	14億7,844	6,065
介護保険事業特別会計	13億3,103	12億7,483	12億4,910	12億3,949	8,193
農業集落排水事業特別会計	1億4,297	1億3,245	1億4,241	1億3,190	56
公共下水道事業特別会計	5億2,273	5億3,511	5億2,204	5億3,450	69
後期高齢者医療特別会計	1億5,252	1億4,921	1億4,972	1億4,813	280
水道事業会計		収入		支出	
		令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
収益的収支【税抜】(現在のために使うお金)		2億2,799	2億4,024	2億2,550	2億 965
資本的収支【税込】(将来のために使うお金)		4億4,659	3億1,964	6億1,053	4億8,669

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金・建設改良積立金・消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされました。



議員の賛否がわかれた審議議案

議員名	山田 光男	堀口 博	白石 豊樹	吉田 恭介	横尾 稔	相川 忠夫	金田 倍視	黒澤 篤	中野喜久勇	富岡 朝男	山崎 澄子	山田 邦彦	議決結果
議案第58号 令和3年度一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため表決にわりません	○	○	×	可
議案第60号 令和3年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	可
議案第63号 令和3年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	可
請願1号(件名は2ページ「請願」に掲載)を継続審査とすること	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	可

※「○」は賛成。「×」は反対。 ※上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

ここが聞きたい!

町政を問う
「一般質問」



「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことです。内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をたたり、報告や説明を求めたりします。 ※内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

5人の議員が発言

1. 子供の意見の尊重と子ども議会について
くろさわ あつし 議員
黒澤 篤
2. 富岡市との連携による富岡市適応指導教室の利用状況について
しらいし とよき 議員
白石 豊樹
3. 防災と観光PRにライブカメラの設置
かねた ますみ 議員
金田 倍視
4. 放課後児童クラブ（学童保育）について
よこお みのる 議員
横尾 稔
5. 「温暖化防止」への取り組みを
やまだ くにひこ 議員
山田 邦彦
6. 町から、世界平和統一家庭連合旧統一教会などの「反社会的組織」の排除を
山田 邦彦 議員
7. 子どもから高齢者の居場所づくりについて
山田 邦彦 議員

一般質問の様子(一部)を

YouTube動画配信のご案内

YouTube(ユーチューブ)で動画配信しています!

URL:<https://www.town.kanra.lg.jp/gikai-jimu/gikai/news/20210402094343.html>

ご覧になった感想をお寄せください

※お寄せいただいたご感想は議会だよりに掲載させていただきます。個人を特定できる氏名などは公表しません

宛先

〒370-2292 甘楽町大字小幡161番地1 甘楽町議会事務局
E-mail: gikai-jimu@town.kanra.lg.jp

チャンネル登録も
お願いします♪



二次元コード
はこちら





黒澤 篤 議員

問 子ども議会への開催を

答 学校や関係部局と協議を行い検討する

■議員 令和5年4月には新しい省庁として「子ども家庭庁」(仮)が発足する予定で準備が進められています。

その中で、子どもの意見の尊重について法令で定めるようなことも取りざたされており

ます。子ども達は、コロナ禍になってから色々な制限により、思うような活動ができずにいます。

そこで、将来社会を担う子ども達の代表者による意見や要望を聞く機会を「子ども議会」(仮)として開催しては

■教育長 将来を担う子ども達の意見や要望を聞くことは非常に大事だと常に認識しているところ

です。町では、平成7年から平成19年までの間、「子ども議会」を議会議

事堂で開催しました。平成20年からは、より多くの子ども達に参加する機会を

与えるために、名称を「ふれあいトーク」、場所を「学校」へと変更し、対話形式で平成21年まで開催しました。

今後の子ども議会の開催については、「ふれあいトーク」形



白石 豊樹 議員

問 富岡市と連携した適応指導教室の利用状況は

答 数人が見学・体験入級をし、1人が利用

■議員 令和2年12月議会において、学校に登校したくても登校することができない児童生徒に対する対応策として、「適応指導教室

の設置」について質問しましたが、それに対して町に設置せず、「富岡市の適応指導教室に通えるようにする」と

いう趣旨の回答でした。そこで、富岡市の適応指導教室の利用状況等について次のようにお聞きします。

①連携開始から今までの利用者数や利用状況はどのようになっていきますか。また、その間の不登校児童生徒は何人ですか。

②連携のための費用はどれくらいですか。

■教育長 甘楽富岡地域(適応指導教室)協働運用事業に関し、令和3年12月28日に協定が締結され、甘楽町の児童生徒も富岡市の適応指導教室「よもぎ教室」に通級できるようになりました。

①数人が見学や体験入級をし、現在1人が入級しています。

7月末現在の不登校児童生徒数は7人です。

②連携のための費用は協定において児童生徒数で負担按分計算をしています。負担割合は、富岡市が80%、甘楽町が20%です。今年度は、運営に伴う光熱水費等と人件費を合わせて負担金とし、123万3千円を当初予算として計上しました。

不登校とは

文部科学省の調査では、「不登校児童生徒」とは「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるために年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」と定義しています。

出典：文部科学省「不登校への対応について」



金田 倍視 議員

問

防災・観光PRのために
ライブカメラの設置を

答

町独自の設置は考えていない

■議員 甘楽町の災害は大雨によるものが多
いと思われます。予想
される雨量風速はテレ
ビジ等で情報を得られま
すが、今時点での目に
見えた情報がありませ
ん。

人々は河川の増水を見
て洪水や土砂崩れを
予感し、避難するかの
判断材料とします。

河川にライブカメラ
が必要と思われませ
ん。

また、観光PRにお
いても今現在の楽山園・
道の駅等の映像配信は
最高の情報提供です。

防災と観光のライブ
映像を町ホームページ
やYouTube等で簡
単に視聴できれば、安
全安心の住みやすい町
としての絶好のPRに
なると思えます。

町長

防災カメラの設置については、県が339河川を対象に危機管理型水位計または河川監視カメラの整備を進めています。配置箇所は調査研究に基づく判断により選定されているので、町として現在の配置箇所を上流部へ移動することや町独自で防
災カメラを設置することは考えていません。

観光面でのライブカメラの設置は、リアルタイムで現地の映像を全世界に配信できるメリットがある一方で、個人情報保護のために十分な配慮が必要と

なります。プライバシーや肖像権侵害の問題が発生する場合もあり、個人を特定できないように映像を荒くする工夫などが必要であるため、観光地の魅力を伝える手段としては、ライブカメラは不向きであると考えます。



天引川 下河原橋付近



横尾 稔 議員

問

放課後児童クラブ(学童保育)の
人員確保は

答

個別要請なども行い、
確保に努めている

■議員 町では、働く子育て家庭を支える取り組みとして、保護者が留守になる家の小学生を放課後や夏休みなど、安全に過ごせるよう預かる仕組みの学童保育所を4月から各学区の3カ所に設置し支援を進めています。保護者の方にとっては、安心して仕事ができ、子ども達は学校とは違った学びや体験ができる場と期待されます。

夏休み期間は、長時間の受け入れで、職員のシフト等で苦慮されたようです。

①各学童保育所の人員確保は、どのようにされているのか。
②3学童保育所の連携強化と質の向上が求められますがいかがですか。

町長

①広報かんらおしらせ版・ハローワーク富岡での求人募集のほか、教育に携わった経験があり、資格を有する方に個別に要請を行ってまいります。夏休み期間は、預かり時間が長くなり、利用児童数も増えるので、放課後子ども教室の協働サポーターや学校の特別支援学級支援員等都合のつく方にも個別に要請を行いました。

②各学童保育所の連携強化については、統括所長を中心に隔週で定例会を開催し、常に連絡調整を行ってまいります。また、必要に応じて、町・





山田 邦彦 議員

問 地球温暖化防止に向けた取り組みを

答 国・県と連携して取り組みでいきたい

■議員 環境への取り組みが遅れている日本は、2回連続で「化石賞」を獲得してしまいました。全国でCO2削減の計画と実行が迫られています。町でも2030年までに『地球温暖化対策推進計画』を策定し、責任を持った取り組みが求められています。

①町の脱炭素化に向けた「目標と計画」の策定予定は？

②地元企業との協定締結や、支援。省エネ住宅への助成も必要。

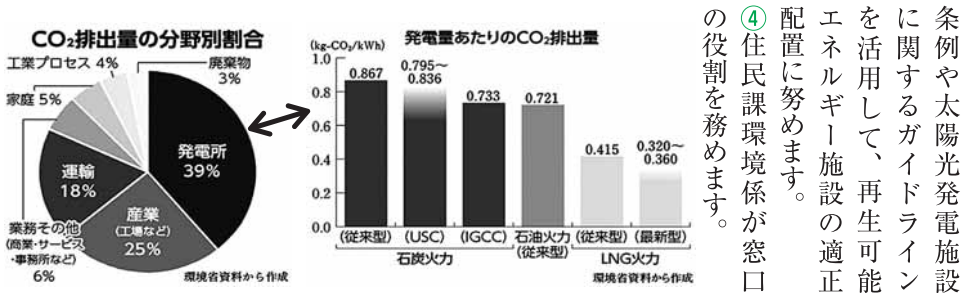
③ゾーニングをし、再生可能エネルギーを導入「できる」「できない」場所の「可視化」を。

④住民や地元企業に専門的なアドバイザーを呼べる支援窓口設置を。

■町長 ①町の事務事業の実施に伴う温室効果ガスの排出量の削減に関する計画を来年度中に策定することを目指します。それに続き、町の区域内での温室効果ガスの排出量削減に関する計画を策定していきたいと考えています。目標は各計画の中で策定します。

②支援や助成については①の計画の中で検討していきます。当面の施策で、令和5年度から蓄電池設備の設置費用補助制度を開始していきたいと考えています。

③法令等による規制がない場所について町独自で「できない」場所とすることは難しいと考えますが、町の景観



■議員 7月8日の安倍元総理が銃撃され死亡するという、あつてはならない事件以来、「統一教会(協会)」と政治家、自治体や福祉団体等との関係が、クローズアップされました。「教会」はカルト集団です。この35年間で相談された霊感商法等による被害額は、34億5377万円・約1237億円にのぼります。

①町、社会福祉協議会等(個人も)関係があるかを調査する。

②「教会」(協会)とその関係団体(者)と一切付き合い合わない内容の条例を作る必要があると思います。甘楽町暴力団排除条例と同様にすること。

山田 邦彦 議員

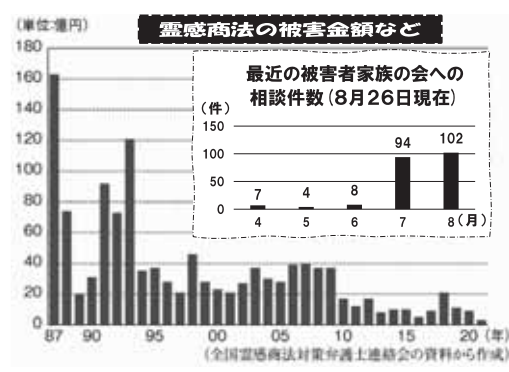
問 反社会的組織の被害にあわなかったための体制を

答 国・自治体・関係機関の連携が必要

■町長 ①町長・副町長・教育長は旧統一教会との関係はありませぬ。町および町の関連団体についても、反社会的活動をしている団体や事業者等と関係を持たないように十分注意しています。現時点では問題ないと認識しています。また、今後も関係を持たないよう十分留意していきます。

職員にもそのような団体と関係を持たないよう指導していきたいと思っています。

②旧統一教会を宗教法人として認定した国に、違法行為を続ける団体の実情を調査し、厳しく対処・追求し



山田 邦彦 議員

問 産・官・民の連携による居場所づくりを

答 現状では難しい

■議員 「にこにこかんら」以外でも町のあちこちに誰でも気軽に健康相談などができる、いわゆる「まちなか保健室」の設置を提案していますが、「産(業者)・官(町)・民(住民ボランティア)」での取り組みで、「安心・安全」のスペースとして活用できる工夫をしてはどうか。

■町長 子どもから高齢者まで、すべての町民が利用できる場所として運営している多世代サポートセンター(通称:にこにこ甘楽)が「まちなか保健室」であると考えています。地域では、「おたっしゃ会」などの活動が公民館や公会堂、にこにこ甘楽を使用して行われていて、高齢者の憩いの場・語らいの場になっていきます。「ら・ら・かんら」や「長岡今朝吉記念ギャラリー」などの公共施設も、憩いの場・語らいの場にご利用していただければと思います。



めんたいパーク2階の「タラビヨキッズランド」

多様化しており、居場所として成立させるためには、知識や技術を持った人員の配置が必要であり、現状では難しいと考えます。

議会活動報告

町民体育大会
親善グラウンドゴルフ大会

9月11日(日)

ふれあいの丘陸上競技場にて「町民体育大会親善グラウンドゴルフ大会」が開催され、議員は甘楽町議会チームや地元のチームで参加しました。

さわやかな秋晴れのもと、参加者の皆さんと体を動かし、コミュニケーションをとることができました。



次回の定例会は12月です

12月8日(木)~14日(水) <一般質問は14日(水)の予定です>

本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます <https://www.town.kanra.lg.jp>

議会を傍聴
しませんか?

9月定例会の傍聴者は3人でした。傍聴について、詳しくは
議会事務局(☎74-3022)までお問い合わせください。

ご協力をお願いいたします

傍聴の際は、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用と距離を保っての着席をお願いいたします。また、発熱や風邪症状のある方の傍聴はご遠慮いただいております。



日程（主な活動記録）

7月	8月	9月	10月
20日 町老連グラウンドゴルフ大会開会式 議員協議会 全員協議会	1日 町青少年問題協議会 8日 教育委員会事務局点検・評価報告 18日 広域市町村圏振興整備組合議会臨時会 19日 議員協議会 29日 富岡甘楽非核平和要請交換会	9～16日 第3回定例会 11日 町民体育大会親善グラウンドゴルフ大会 14日 甘楽地域観光振興に関する連携協定締結式 26日 環境保健協合理事会 28日 介護保険運営協議会 29日 富岡地域医療企業団議会定例会 議会広報常任委員会	3日 農振地域整備促進協議会 5日 産業文化祭運営委員会 7日 町老連グラウンドゴルフ大会開会式 西部地区社会教育研究集会
25日 決算審査（水道事業会計） 26日 社会教育委員等合同会議 27日 富岡地域医療企業団議会報告及び意見交換会	2日 議会運営委員会 8日 議会広報常任委員会 8日 県社会教育委員連絡協議会役員会	22～24日 決算審査（一般会計・特別会計） 31日 健康づくり推進協議会	2日 毎月開催 ・町例月出納検査 ・小口融資審査委員会 ・広域圏例月出納検査

全員協議会報告

議員協議会

○広域市町村圏振興整備組合臨時会報告 他11件

全員協議会

○甘楽町原油価格・物価高騰緊急事業者支援について 他19件

議員協議会

○令和4年第2回臨時会について 他9件

全員協議会

○第2回臨時会提出議案について 他15件

議員質問事項

『新型コロナウイルス自宅療養者への生活支援物資について』

『中道第二工業団地の進捗状況について』

議員協議会

○小口融資審査委員会報告 他7件

全員協議会

○新型コロナウイルス感染症対策について 他15件

○議員質問事項『「国葬儀」(国葬)について』

議会を傍聴して

9月16日定例議会最終日に初めて主人と主人の友人と、3人で傍聴させていただきました。

議長さん議員さん全員一生懸命に取り組まれておりました。町長さん・町職員の方の答弁等、私達素人にもわかりやすく、一般質問でも5名の方が歯切れ良く質問をしていました。

甘楽町の議会がこのように素晴らしい事と誇りに思いました。また次の機会にも傍聴させていただきたいと思えます。ありがとうございました。

70代・女性

仁治の板碑

町指定重要文化財

■所在地 甘楽町大字小川470

仁治の板碑は、鎌倉時代の仁治3年（1242年）2月8日の銘があり、現在確認されている板碑の中では、甘楽町で1番古く、群馬県で2番目、全国では11番目に古いものです。

板碑には、こんごうかいごぶつ 金剛界五仏 だいにちによらい（大日如来）あしゅくによらい 阿闍如来・ほうしやうによらい 宝生如来・あみだによらい 阿弥陀如来・ふくうじやうじゆによらい 不空成就如来）を表す梵字が刻まれています。碑文には「合力已上三十余人」とあり、集団・結衆（仏と縁を結ぶ）によって建てられた碑です。

長い間にわたり旧鎌倉街道の石橋にされていたといわれ、文字の風化がひどいですが、貴重な碑石と認められ、明治14年（1881年）になって現在地に移転されました。

出典：甘楽町の文化財



編集後記

ちいじがき蕎麦の里の蕎麦づくりに、議員有志や友人と共に参加しています。地元秋畑那須地区の名人の下、種蒔から収穫、蕎麦打ちまでを体験します。中でも参加者全員で力を合わせての収穫と脱穀は、大変ではありますが、やりがいを感じ楽しみな作業です。町内はもとより、県内外からの参加者も多く、ただ蕎麦を作るだけでなく、景色や空気そして人との関わりが、長く続く人気の行事だと実感し、守っていくべき大切な甘楽町の風景です。標高700mの畑では蕎麦の花が満開となりました。

山田光男記



表紙の説明

県道の拡幅工事に伴い、線路の北側に新築移転した「上州新屋駅」が8月26日から供用開始となりました。

新駅舎は木造平屋建て延べ床面積約35平方メートルで、駅前ロスターリと駐車スペースも整備されました。今後は、駐輪場やトイレが設置される予定です。

議会広報常任委員会

発行責任者 議長 中野喜久勇

委員長 山田 邦彦
副委員長 堀口 博
委員 山田 光男
横尾 稔
黒澤 篤
山崎 澄子

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。